

平成 11 年 7 月 14 日

区広報課と立教大学学生、

共同でケーブルテレビ番組の制作スタート

豊島区広報課では、開かれた区政 PR の一方策として、現在、地元大学との協力を進めている。その最初の試みとして、今回、立教大学学生の企画・参加によるケーブルテレビ（豊島ケーブルテレビネットワーク株式会社）用の番組制作を開始した。

今回の番組のテーマは「ポイ捨て防止対策」。立教大学では、ポイ捨て防止対策に関心を持つ文学部横山紘一教授と、教授の授業を通じて触発された学生数名が、昨年の暮れからキャンパス内や周辺道路で吸い殻やゴミ拾いの活動を行っている。そうした活動と区が進めているポイ捨て防止対策とを絡め、街の美化、啓発につなげていくという内容。

14 日（水）は、第一回目の取材として、横山紘一教授の授業風景と、キャンパス内で吸い殻などをひろう横山教授と学生達の撮影が行われた。この日の講義は「日本文学」だが、横山教授は授業に先立ち、「ポイ捨てをやるということは、他者を考えない恥ずべき行為。外界をきれいにすることは、自分自身の内面を清めることにもなる」と街をきれいにすることの重要性を学生らに訴えていた。聴講していた 100 名ほどの学生たちは、熱心に教授の話に耳を傾けていた。

授業終了後は、昼休みを利用してごみの収集活動が行われた。参加したのは横山教授を始め学生 6 名、大学職員 3 名の計 10 名。キャンパスでくつろぐ大勢の学生の中、ゴミ袋を片手に、ベンチの回りや植え込みに捨てられたたばこの吸い殻・空き缶などの収集を行った。また、清掃活動終了後は、横山教授、学生、広報課職員による番組制作についての打合せがおこなわれた。学生らが夏休みを利用して区長や商店街にインタビューに赴くなど、多くの企画案が出された。区では、開かれた区政、魅力ある街づくりの推進に、学生達の柔軟な発想、アイデアを活用できればと期待している。

【番組の概要】

放送番組名「こちら豊島区役所です！」（30 分番組：1 日 4 回放送）

上記番組中の『としま区スペシャル』（13 分）のコーナーを立教大学生と共同で制作。
制作スケジュール

大学（広報課）とのこれまでの打ち合わせ（5/14、6/16、7/7）

第 1 回撮影：7 月 14 日 授業風景、ゴミ拾い活動の様子。

撮影後、教授・学生と打ち合わせ

撮影完了：9 月予定

詳細 広報課映像広報主査